



自社洗剤ブランド「緑の魔女」のロゴ

- 本社所在地：東京都葛飾区西新小岩4丁目12番11号
- 事業概要：OEM及び自社ブランド洗剤の製造
- 常時使用する従業員：80名  
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：20.5億円  
(2024年9月期)
- 法人番号：2011801004764
- Web：https://www.mimasu-cc.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
稲岡 幸久

## 人と環境にやさしい「きれい」を創造する

当社は、約70年にわたり業務用洗剤のOEM製造を主軸とし、日本の様々な産業の衛生環境を支えてまいりました。当社の強みは、その歴史で培った技術力と、環境性能に優れた自社ブランド「緑の魔女」です。近年高まるサステナビリティへの要求という社会課題に対し、当社は環境性能に優れた自社ブランドの本格的な市場拡大を通じて向き合い、「緑の魔女」を中心とした自社ブランドの強化を成長の柱として売上高100億円の達成を目指します。その為に、国内生産基盤の強化に着手し、この挑戦を支えることで今後も「人と環境をきれいにする」企業としての役割を果たしてまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

将来的な売上高100億円達成に向け、つくば工場の製造基盤革新を断行し、生産体制を抜本的に改革する。これにより、収益基盤である業務用OEM事業の競争力を一層強化するとともに、成長の柱となる自社ブランド家庭用製品の生産能力を大幅に増強し、売上規模の飛躍的拡大（2034年9月期に100億円達成）を目指す。

### 課題

- ・人口減少・高齢化に伴う人手不足
- ・OEM製造におけるコスト上昇圧力
- ・既存工場の手狭さと一部手作業工程によって、自社ブランド製品の製造量と製造点数増加に対応できない
- ・マーケティングノウハウの不足

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・つくば工場の製造基盤革新（新棟建設、最新設備導入）により業務用OEM製品の安定供給体制と、自社ブランド家庭用製品の増産体制を確立する。
- ・新設するマーケティング専門チーム主導のもと、デジタルマーケティングとブランド再構築を推進。ECチャネルを深耕するとともに、卸売業者と連携し、全国の小売チャネル（ドラッグストア等）への展開を加速させ、自社ブランドの市場浸透を図る。

### 実施体制

代表取締役社長（稲岡）をプロジェクト最高責任者とし、工場長がつくば工場の製造基盤革新に関する実務推進を統括するプロジェクト体制を構築する。財務、品質管理、営業・マーケティング、研究開発、管理部門といった関連部門の責任者を明確化し、部門横断で緊密に連携して計画を実行する。本事業の中核を担うこれらの担当者は既に任命されており、全員が計画達成に向けた各自の役割を理解し、事業推進に合意している。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです